

第1号様式

令和5年度 指定管理者評価シート

施設の名称	羽島市歴史民俗資料館・羽島市映画資料館
施設所管課	市民協働部生涯学習課
指定管理者	公益財団法人羽島市地域振興公社
指定期間	平成31年4月1日～令和6年3月31日（5年間）

評価項目		評価基準	評価
実施体制	法令の遵守	法令、条例等に基づき、必要な点検、報告等を行っている。	B
	人員体制	事業計画に即し、人員を過不足なく配置している。	B
		必要な資格、経験等を有する人員が確保されている。	B
		職員の資質向上等に向けた研修等を実施している。	B
	労務管理	労働法規等を遵守した適正な労働条件（最低賃金等）を確保しているか。	B
	管理記録	業務日誌等を適切に整備、保管している。	B
	連絡調整	協定書等に従い、各種報告書を市に提出している。	B
		市、関係団体等との連絡調整を適切に行っている。	B
	緊急対応	事故、災害等の緊急時の連絡体制が確保されている。	B
		緊急時のマニュアルが整備され、定期的に訓練等を行っている。	B
		緊急時又は危険予測時、直ちに措置を講じ、市に報告を行った。	B
	個人情報保護	個人情報の使用又は収集は、必要な範囲内で、適法かつ公正な手段によって行われている。	B
		個人情報の漏えい、滅失、改ざんの防止等、適正な管理のために必要な措置を講じている。	B
	広報等	事業の開催案内、ホームページの管理等を適切に行っている。	B
管理運営	事業運営	事業計画書に即して、事業を行っている。	B
		施設の目的に沿って、自主事業を行っている。	B
	施設管理	協定書等に従い、開館日、開館時間等を遵守している。	B
		事故防止及び安全確保のために必要な対策を講じている。	B
	維持管理	施設、設備の点検・保守を適切に行っている。	B
		点検等によって異常が認められた場合は、速やかに修繕等を行っている。	B
		点検等によって異常が認められた場合は、市への報告を適切に行っている。	B
		修繕・事故・故障の履歴を適切に記録、保管している。	B
		備品を適切に管理している。	B
		清掃、警備、衛生管理を適切に行っている。	B

	施設利用状況	利用者数、稼働率等は、適正な水準にある。	B
	利用者対応	利用許可、案内等を迅速かつ適切に行っている。	B
		利用者に対して、設備、備品等を適切に提供している。	B
		言葉遣い、態度、服装等の接遇が適切である。	B
		サービス向上や利用者増へ向けた取り組みが行われている。	B
	苦情等対応	苦情、要望等に対して、迅速かつ適切に対応している。	B
		苦情、要望等を整理し、速やかに市に報告している。	B
	アンケート	利用者アンケートを実施し、改善を行っている。	B
収支等	経理事務	専用の口座、帳簿等を備え、適切に経理事務を行っている。	B
	予算執行	収支予算書の範囲内で適正に予算を執行している。	B
	収支状況	収支計画書と大きな隔たりがない。	B
特記事項 (成果、課題等)		市への報告及び連絡調整について随時行っており、所要の事項について適時・適切に対応した。 利用者に対するアンケートは、特定の事業において行っているが、館全体の運営にかかわって、来館者をはじめ、マイコレクション利用者など様々な観点から意見を徴収していくことが望ましい。 休日をはじめ来館者の多いイベント開催時に臨時雇用職員を積極的に活用するなど、円滑な館の運営に努めている。 経理や労務等の庶務において、地域振興公社の方針に沿って進められているとともに、定期的な業務報告や緊急時の連絡体制が整っており、今後も綿密な連携を図ることが適当である。	
総合評価 (具体的に)		協定書や仕様書等を遵守し管理運営を行った。 来館者を増やすために色々な方法を模索しており、よりよい施設運営に努めている。市への報告、相談も適宜行っており、連携が適切に図られている。	B

【評価基準】

A（優良）	協定書、仕様書等を遵守し、その水準よりも優れた管理内容である。
B（良好）	協定書、仕様書等を遵守し、その水準に概ね沿った管理内容である。
C（課題含）	協定書、仕様書等を遵守しているが、管理内容の一部に課題がある。
D（要改善）	協定書、仕様書等を遵守しておらず、改善の必要な管理内容である。